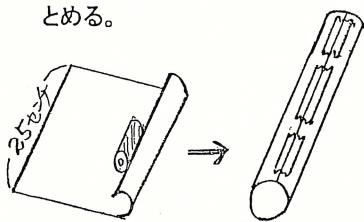


てづくり・たいけん 手作り・体験サイエンス広場

岐阜市科学館

空気ロケット

- ① 単1乾電池に画用紙を巻いてつつにして乾電池をぬいてセロテープで、つつをとめる。



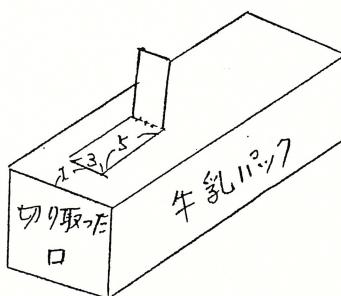
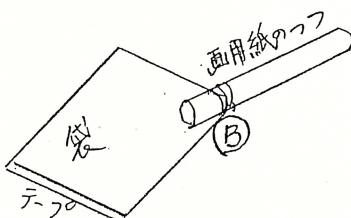
- ④ 切れ込みを重ねてセロテープでとめて(3箇所)ロケットのとがった先のようとする。

- ② 画用紙のつつに新聞のチラシを2~3回ゆるく巻いてセロテープでとめてつつにする。

- ⑤ 先の④の穴をセロテープでふさぐ。残ったチラシでハネを3枚つくり④の反対側にセロテープでとめる。(ロケット)

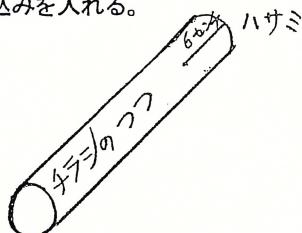
- ⑦ 袋の切り口につつを差し込みセロテープでぐるぐる巻きにして固定する。

- ⑧ はっしゃだいざの作り方
一方の口を切り取った牛乳パックの上面に3センチ×5センチの穴を開け、上にのばしておく。

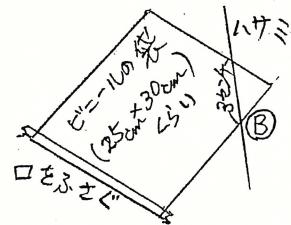


ちゅうい！ ぜったいに、ひとにむけてとばさないでください。
まえにひとのいない、ひろいばしょあそんでください。

- ③ チラシのつの片方の先を6センチの長さに3箇所ハサミで切り込みを入れる。



- ⑥ 袋の口を全部セロテープでふさぎ、底の角を3センチくらいでハサミで切る。



- ⑨ 画用紙のつつに息を吹き込んで袋をふくらませ、すばやくロケットを差し込んで袋をぐいっと押すとロケットがいきおいよく飛ぶよ。完成

